

令和6年度第2回厚別警察署協議会議事概要

開催日時	令和6年9月26日（木）午後3時30分から午後4時30分までの間		
開催場所	厚別警察署 大会議室		
出席者	委 員	警 察 署	
	<p style="text-align: center;">会 長 三 上 裕 司 副会長 澁 谷 ヒ ロ 子 委 員 津 田 忍 水 戸 文 彦 牧 野 恵 美 秋 島 玉 江 柄 澤 尚 江 佐 々 木 泉 阿 部 泰 洋 佐 々 木 圭 子 協議会委員 計10人（定員10人）</p>	<p style="text-align: center;">署 長 谷 村 昌 文 副 署 長 佐 々 木 義 紀 刑事生活安全官 山 田 千 歳 地域交通官 荒 木 敬 大 北広島交番所長 中 山 雄 一 (事務局) 警 務 課 長 高 橋 秀 智</p> <p style="text-align: center;">警察署 計6名</p>	
<p>1 開会の辞</p> <p>2 交通事故防止体験 交通安全資機材（俊敏性測定器装置「クイックアーム」）を利用し、判断動作を測定、自己の俊敏性を再認識することで交通事故防止体験したものを。</p> <p>3 会長挨拶 会議で警察官から組織犯罪の現状と対策についての説明を受け、また、交番のミニ広報誌等により、全国地域安全運動の実施と自転車の盗難や特殊詐欺等の被害防止等の広報がなされ、地域のための警察活動を行っていただいていることを感じました。 本日はよろしく願いいたします。</p> <p>4 署長挨拶 最近ではSNS型投資・ロマンス詐欺が多発し、当署の交通事故死者も2名となるなど油断できない現状が継続しています。署員一丸となって諸課題に対応し、市民の皆様の安全を確保していきます。 本日は忌憚のないご意見等を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>5 事前に頂いた警察署協議会委員からの意見・要望に対する回答 (委員) 8月にスーパーのATM機で3回にわたり振込みをした税金払い戻し名目の還付金詐欺事件が発生しています。最近、特殊詐欺事件の発生が多いと感じますが、市民が改めて気をつけることを教えてください。 (警察) ニュース記事によく目を通し、最近の流行の手口を理解し、普段から詐欺の電話やメール等がいつでも届く時代であることを認識してください。 また、犯人は、家族構成、家族の名前、子供の学校等の個人情報を入力して、1年中、</p>			

人を騙すことを考えて詐欺の電話をかける騙しのプロですから、「自分だけは大丈夫」という認識を捨てて、お金にまつわる話や投資話は「詐欺かも知れない」と疑い、必ず周りの人に相談するなど人の意見を聞く姿勢が大切です。

(委員)

北辰病院前の厚別青葉通りの丁字路交差点で横断歩行者の歩行を妨害する右折車両の取締りを行っていますが、この交差点は手前の交差点の信号と連動していないため、無理に右折する車が多いのではと思います。歩行者の危険を回避するためにも取締りではなく、信号機に右折専用矢印灯火を設置することはできないのでしょうか。

(警察)

信号機の設置・維持を管理する警察本部交通規制課に確認したところ、青色矢印灯火の新規設置は十字路交差点かつ右折レーンが設置されている道路であることが原則であり、現在の運用では丁字路交差点には青色矢印灯火の設置はしないとの回答でした。

信号の連動に関しては、同交差点付近は国道12号を中心に商業施設が近接し、渋滞が生じやすいため、交通管制センターによる管制エリア内となっており、交通の渋滞状況を感じしながら適宜信号の現示秒数を調整して渋滞等の解消を図っています。

また、交差点における横断歩行者妨害違反の取締りについては今後も継続していきたいと考えています。

(委員)

エスコンの球場内はとても混み合っていますが、警備員だけでなく警察の方も毎回巡回しているのでしょうか。

(警察)

エスコンで野球の試合がある日は、交番の当直員とは別に、本署から応援でエスコン警戒に従事し、エスコン内の警戒や関係者と連携して事件・事故への対応をしております。

また、花火大会等のイベント開催時には、体制を確保しての雑踏警備を実施しています。

6 業務概況説明

7 還付金詐欺被害防止講話

8 その他、委員からの要望意見等

(1) 交通死亡事故件数の計上方法について

(委員)

今年9月に厚別区内の道央道上で、単独事故により運転手が亡くなっていますが、病死のようでした。また、高速道路上での交通死亡事故件数は、発生地域の交通事故件数となるとのことですが、高速道路上での交通安全対策が自治体等で十分にできていないことから、高速道路上の事故は別計上とはならないのでしょうか。

交通事故死と病死の区別や交通事故発生件数の計上方法について教えてください。

(警察)

交通事故発生件数等の統計は警察で行っていますが、死者の死亡原因が、交通事故ではなく病気が起因となるものは交通事故死ではなく病死となります。

また、高速道路上で交通死亡事故が発生した場合は、発生場所で事故が発生したものと計上されます。

(2) 暴走バイクの取締りについて

(委員)

北広島市輪厚で、集団ではないですが、1、2台のバイクが爆音を出して走行しています。取締りは難しいと思いますが、どのような対策をしていますか。

(警察)

暴走バイクは、以前と形態が変わり、集団化から少数化しており、旧車（バイク）好きが車等を改造し乗車する者がいます。警察としては、違法改造を禁止する整備工場等に対する啓発活動を行うほか、消音器不備の騒音を計測する装置を使用した騒音又は整備不良違反での取締りを行うなど、検挙と啓発で暴走車両対策を行っています。

また、この件は、北広島交番ブロックに対し情報共有し、今後、指導、取締りを強化するなどの対応をしていきます。

(3) 自転車のヘルメット着用について

(委員)

自転車のヘルメット着用は、若年層の着用率が低く、以前、車で走行中にヘルメットを着用せずに無灯火で車を追い越していく自転車を見て、自分が交通事故の当事者になりそうな危険性を感じました。警察では、どのような対策を行っていますか。

(警察)

全国的に自転車のヘルメット着用率は低く、北海道は10%ほど（10.3%）と着用率は低いです。ヘルメット着用は努力義務ですが、車とバイクの事故、車と自転車の事故では、ヘルメット着用により命が助かるなどヘルメット着用の効果は十分あります。

市町村によっては補助金が交付される場所もあるようですが、今後も継続して自治体等と協力して、ヘルメット着用の啓発活動を推進していきます。

(4) 高齢者の国道12号線の横断について

(委員)

厚別区の商業施設のスーパーマーケットに買い物等に行く高齢者の方が、横断歩道がある交差点で横断をせず、横断歩道がない国道12号を横断しており、危険であるためパトロールをして注意をしてもらいたい。

(警察)

今後の警察業務、パトロール活動の参考とします。

(5) 障害者虐待事案等の早期連絡について

(委員)

他署の取扱いで、取扱警察署には依頼済みの件です。

今年6月に札幌市内で障害者虐待事案が発生し、9月に入り、障害者の方が札幌市外に転居しているということで文書で通報がありましたが、市で再被害防止等の対策を講じるためには、口頭でもよいので、早めに虐待等の通報をお願いしたい。

(警察)

当署で同様の事案を認知した場合は、早期の通報等をしたい。

9 閉会の辞